

## 教員の公募について

学習院女子大学

国際文化交流学部では、下記の要領にしたがって、教員を公募しています。

### 記

1. 所属 国際文化交流学部国際コミュニケーション学科
2. 採用職名 教授、准教授または専任講師
3. 採用予定人数 1名
4. 担当分野 下記の①または②。  
① ヨーロッパ地域研究（イギリス、ドイツ、東欧を除く）。  
[キーワード：ヨーロッパ、フランス、イタリア、地中海]  
② ヨーロッパ史（イギリス、ドイツ、東欧を除く）。  
[キーワード：ヨーロッパ古代史、ヨーロッパ中世史、西洋近代史、比較・交流史]
5. 担当科目 ヨーロッパ文化論、イタリア文化論またはフランス文化論、「国際コミュニケーション基礎演習」、「同・演習」、「外国語演習」等。第二外国語（フランス語またはイタリア語等）を担当できることが望ましい。  
大学院の授業・指導を担当することがある。
6. 採用予定日 令和2年4月1日
7. 応募要件 (1) 博士号取得者またはそれに相当する業績を有する方。  
(2) 日本語を母語としない場合、日本語による授業、学内業務が支障なく行える方。  
(3) 原書講読を含めて英語で授業（「外国語演習」他、講義等）ができる方。  
(4) 研究成果を海外に英語で発信できることが望ましい。  
(5) 海外研修等の教育活動に積極的に参加できる方。  
(6) 国際コミュニケーション学科は「国際関係」、「地域文化」、「英語圏文化」の3分野をコアとしたカリキュラム構成を有しています。そのような観点から、自らの専門分野を中心にしつつも、複数の分野にまたが

る学際的な教育・研究姿勢を有している方。

8. 雇用条件
- 職位は教授、准教授または専任講師（常勤、任期なし）。
  - 採用後の待遇、就業条件は学校法人学習院の規則による。
  - 俸給（月額）の例。
    - ① 55歳、教授、博士号あり、教歴20年の場合 658,200円。
    - ② 45歳、准教授、博士号あり、教歴10年の場合 519,800円。
    - ③ 35歳、専任講師、博士号あり、教歴2年の場合 404,600円。※ 俸給は諸条件によって異なります。
  - 諸手当あり。
  - 社会保険等あり（私学共済等）。
  - 現在の停年は満70歳。
9. 提出書類
- (1) 履歴書（写真貼付）。
- 用紙は本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。  
[https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/news/2019/07/2\\_1.html](https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/news/2019/07/2_1.html)  
履歴書の現住所欄に、連絡先メールアドレスを必ず記載してください。
- (2) 研究業績リスト
- 上記履歴書の用紙に設けられている欄に記入することが望ましい。ただし、ご自身で用意したものでも可。
- (3) 主要な著書（共著含む）・研究論文等、業績を示すもの5点以内。  
著書・論文については、各800字程度の「要旨」をつけること。
- (4) ご自身の専門分野を、どのように国際文化交流教育に生かすかについて述べた文章（1200字程度）。
- (5) 推薦状2通。
10. 書類提出先 〒162-8650 東京都新宿区戸山3-20-1  
学習院女子大学 国際文化交流学部長 時安邦治 宛  
（封書に「国際コミュニケーション学科教員（ヨーロッパ）応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送してください。）  
\*応募書類は原則返却しません。特に返却が必要な場合は、返却先住所宛名を記入し切手を貼付した返信用封筒を同封してください。
11. 選考方法
- (1) 一次選考：提出された書類により選考します。  
（選考の結果は、応募者全員に文書で通知します。）
- (2) 二次選考：11月中旬頃（予定）に面接と模擬授業を実施します。
12. 応募期限 令和元年9月14日（土）必着。

13. 備考 本件により学習院女子大学が得た応募者の個人情報、学校法人学習院の個人情報保護に関する諸方針ならびに諸規程に基づき、適正に取り扱い、保護します。応募の秘密は厳守し、得られた個人情報は本件の審査以外の目的には使用しません。

14. 問い合わせ先 学習院女子大学国際文化交流学部  
電話 03 (3203) 1906  
FAX 03 (3203) 8373

以上